

校内研究テーマについて 前期のまとめ

2025.8.21（木）

研究主任 廣瀬 惇治

令和7年度校内研究テーマ

**グローバルリーダーに求められる
エージェンシーの育成
～自己調整学習を通して～**

附属刷新プランH26.1.31
1 グローバル人材の育成

【学校教育目標】

グローバルリーダー（Think globally, act locally）の育成
～未来へ向かって高い志を持ち，人や社会と豊かに関わり，
自己を磨き合う子どもの育成～

〔学びに向かう力・人間性等〕

○グローバルな視点を持ち世界やふるさとに貢献できる人間性の涵養

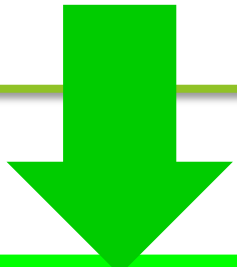
〔思考力・判断力・表現力等〕

○未知の状況にも対応できる思考力，判断力，表現力の育成

〔知識・技能〕

○生きて働く知識・技能の習得

グローバルリーダーに求められる エージェンシーの育成



- ☆ 「Think globally」
グローバルに世界規模で考える
- ☆ 「Act locally」
ローカルで行動する

グローバルリーダーに求められる エージェンシーの育成 ～自己調整学習を通して～

“エージェンシー”

「変化を起こすために、

自分で目標を設定し、振り返り、責任を持って行動する能力」

2030年は、より「VUCA」な時代になる!?

「V(volatile)」 変化のしやすさ

「U(uncertain)」 不確実さ

「C(complex)」 複雑さ

「A(ambiguous)」 曖昧さ

社会における変化

経済面での変化

個人レベルでの変化



ウェルビーイング

(仕事・健康・教育・住居・環境)

~~「変わりゆく社会にどう対応していくか」という受動的姿勢~~

「どのような社会を作り上げていくか」という能動的な姿勢

1 テーマ設定の理由

大分県長期教育計画（素案）の概要

大分県教育委員会

計画の性格

「大分県長期総合計画」の教育部門の実施計画であり、当該部門の内容と合わせ、教育基本法第17条第2項に基づく「教育振興基本計画」

計画の期間 令和7年度（2025年度）～ 令和15年度（2033年度）〔9年間〕

◆教育改革の経緯

- 教員採用選考試験等をめぐる不祥事(H20)を踏まえた、教育行政システム改革や学校改革
 - ▶教員採用選考試験と管理職選考の見直し、人事管理システムの導入、教職員人事の一元化
 - ▶校長のリーダーシップの下、全ての教職員が目標達成に向けて組織的に教育活動に取り組む「芯の通った学校組織」の構築 など
 - 学校における働き方改革や校務のデジタル化など、現代的課題に対応した改革
- 学校の課題解決力の向上、学力や体力など**子どもの力の向上**
- **教育を取り巻く時代の潮流も踏まえ**、これまでの取組の継続・深化とともに、**複雑・困難化する教育課題への的確な対応**が必要

◆時代の要請や潮流の変化

- 人口減少や産業構造の変化に対応した**持続可能な社会の創り手の育成**
- 教育を通じた個人の幸せとより良い社会（ウェルビーイング）の実現**
- 先端技術を活用した教育DXの推進
- 多様性を認め合う誰一人取り残されない社会の実現
- 発生が懸念される大規模自然災害や事件・事故への対応

基 本 理 念

変化の激しい社会を生き抜く力と意欲を育む「教育県大分」の創造

- ⇒ 全ての子どもたちが、変化が激しく将来の予測が困難な社会を生き抜くことができるよう、「大分県長期総合計画」に基づく**7つの基本目標**の下、**20の施策**を計画的・総合的に推進
- ⇒ 基本理念の実現に向け、全施策を貫く**重点視点**として「**『リアル×デジタル』の最適な組合せによる教育効果の最大化**」を設定
 - ※ 1人1台端末やAIなどの先端技術を積極的に活用し、リアル（対面による授業や体験活動）とデジタルを適切に組み合わせることにより教育効果の最大化を目指す

◆施策の総合的推進のために必要な視点

- 人権教育
- インクルーシブ教育
- 持続可能な開発のための教育（E S D）
- グローバル人材育成
- 誰一人取り残さない学びの実現
- 学校における働き方改革
- 県民総ぐるみの教育

5～6月

外国語活動・社会科・総合的な学習の時間の授業研

<見通し>

- ① ブラッシュアップの視点を児童の言葉で共有するようにする。
- ② 前時の動画を活用し、本時でブラッシュアップしたいところを考えることができるようにする。



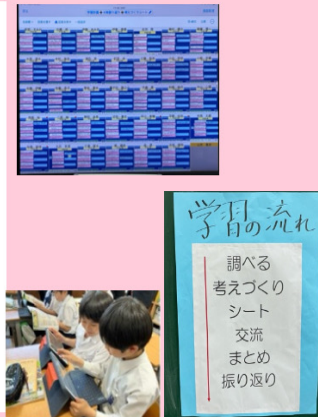
<振り返り>

- ① 本時の振り返りが、次回の My goal につながるようにする。
- ② 既習表現の掲示があることで、児童が自分に必要な表現を選択することができるようにする。



<見通し>

- ① 学習ログにより、単元全体の見通しを持つことができる。
- ② 学習の流れを掲示することで、すべきことがわかり、自分たちで学習を回すことができるようになる。



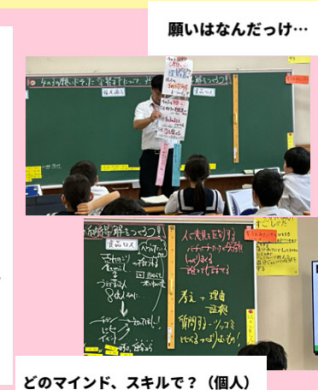
<振り返り>

- ① ふりかえりの型があると、書く視点が明確になる。
- ② 学び方の姿を蓄積することで、より自分で選択、決定ができるようになる (掲示や価値語など)



<見通し>

- ① 視点(条件、基準)を共有して、話し合いを始める。
- ② 課題解決に向けた 学級全体の見通しと 個人の見通しが必要。



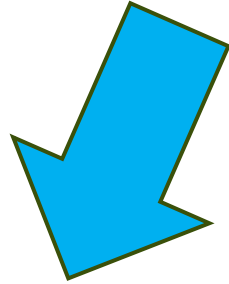
<振り返り>

- ① 心の スケールチャート。変容の理由を語れる→学びの過程の自覚。
- ② 振り返りで出てきてほしい言葉を想定したためあての設定。
- ③ 「振り返り」というより「この時間の自分を分析」「次時の自分へのメッセージ」等、児童の実態に合わせた視点のもたせ方をすると、エージェンシーが高まるのでは。



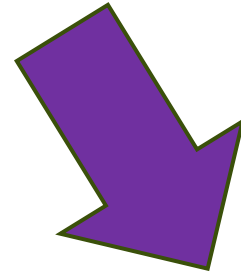
可視化

していると



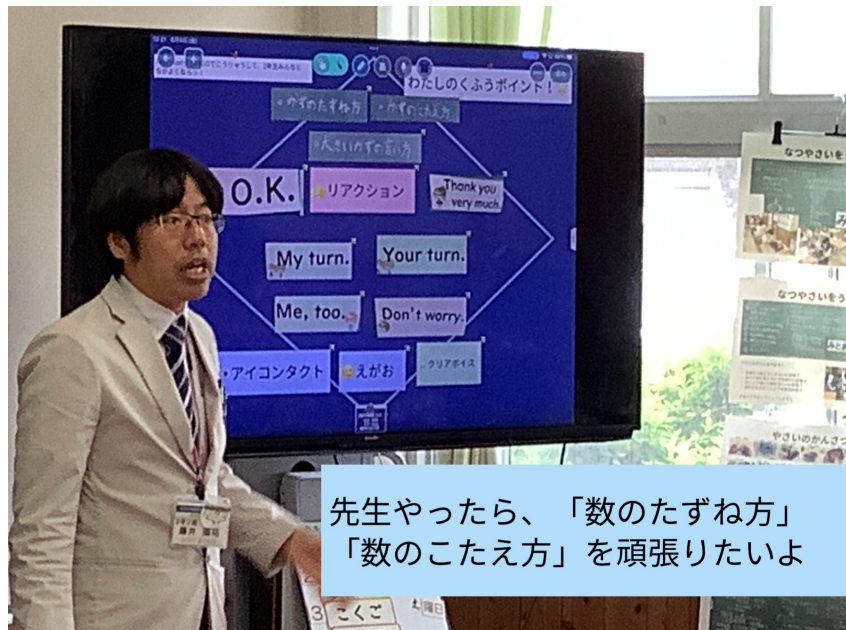
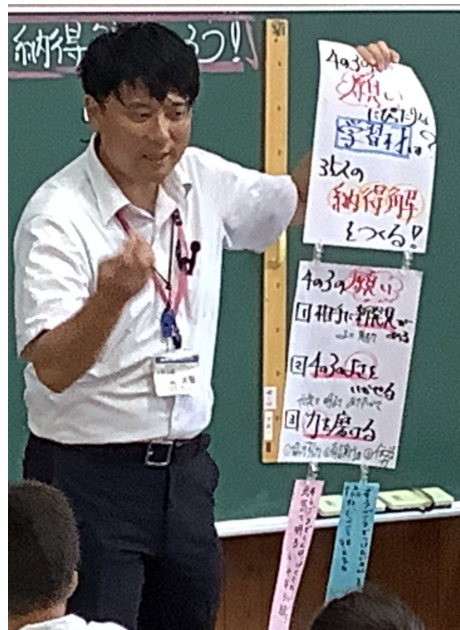
- 選択肢を見たり操作したりしながら、
選択・決定できる。
- 活動中にすぐに見て確認できる。
- 全員が同じ土台で思考・活動ができる。
- 自己変容をメタ認知しやすくなる。
等

していないと

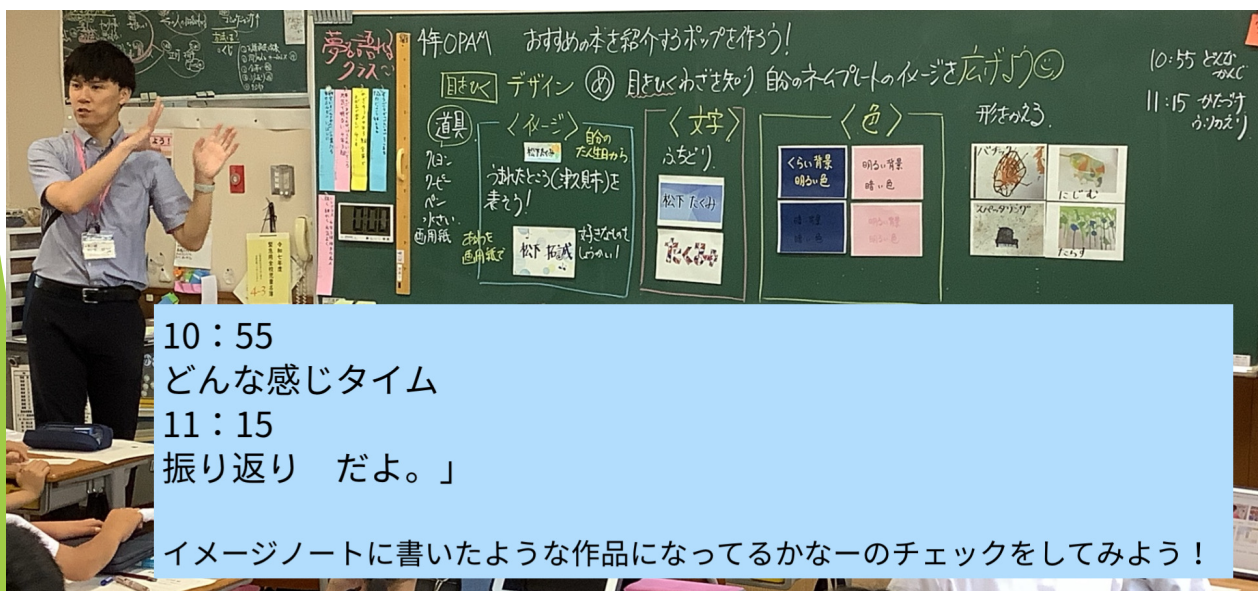
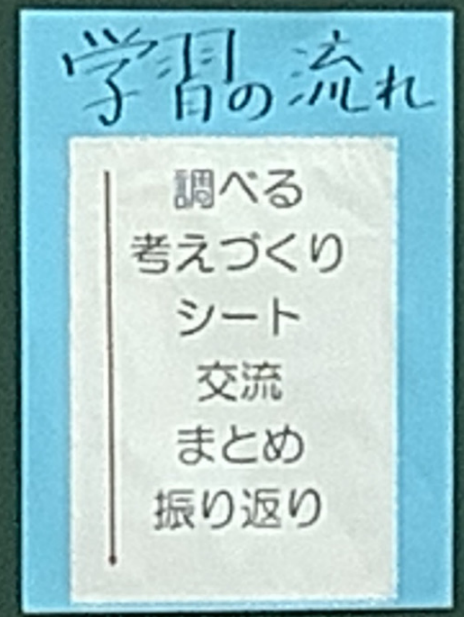
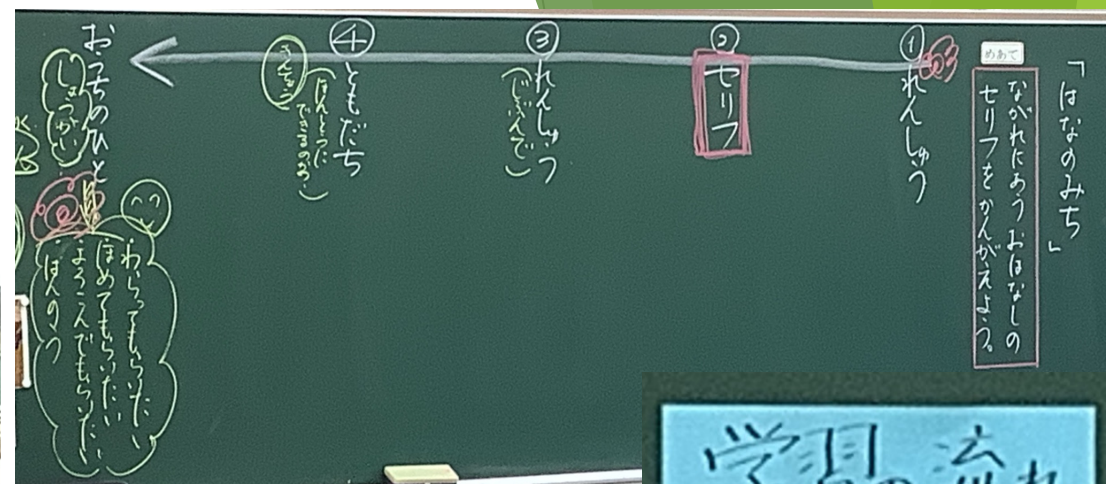


- 選択・決定が難しい。
- 活動中にめあてや視点を忘れる。
- 言葉の捉えに個人差が生まれる。
- 根拠の薄い自己分析になりやすい。

可視化 (見通し)

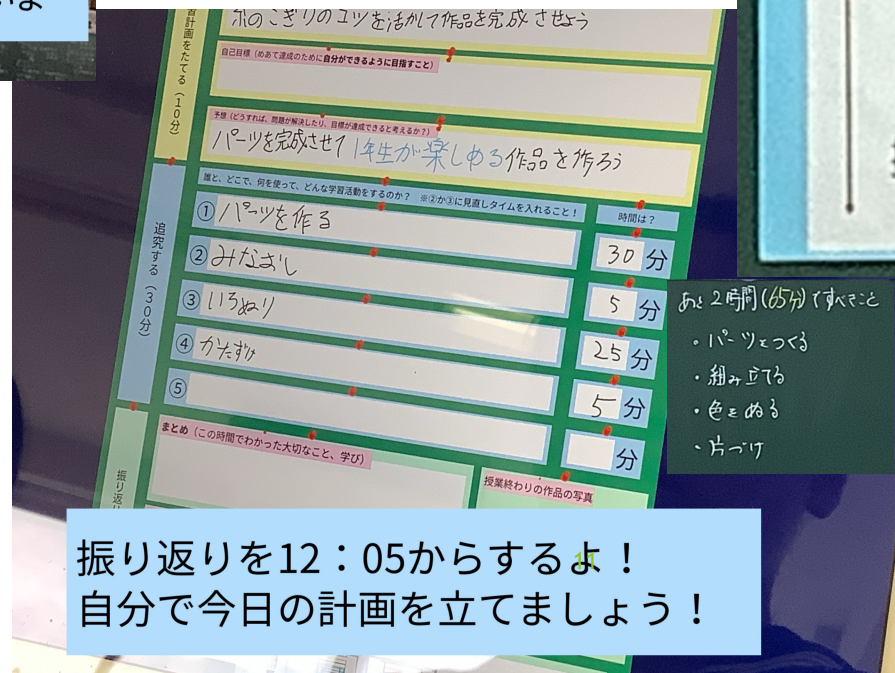


先生やったら、「数のたずね方」
「数のこたえ方」を頑張りたいよ



10:55
どんな感じタイム
11:15
振り返り だよ。」

イメージノートに書いたような作品になってるかなーのチェックをしてみよう！



振り返りを12:05からするよ！
自分で今日の計画を立てましょう！

可視化（振り返り）

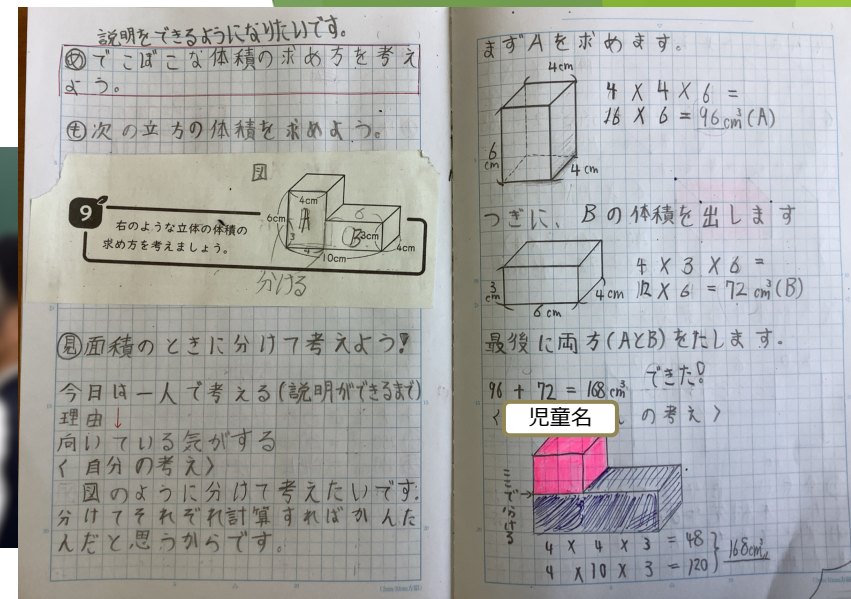
學習課題

1年生ともっと仲良くなるために、電気系のこぎりを上手に使いオリジナルコロコロガールを作って、1年生と一緒に楽しく遊ぼう！

作品目標（どんな作品をつくりたいのか？）

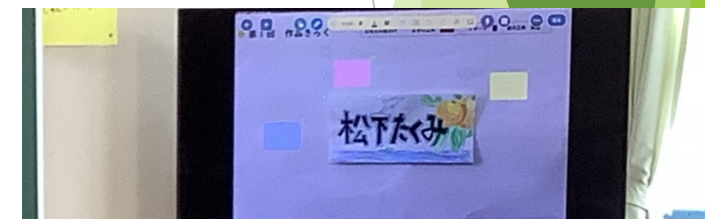
自己目標（どんな力をつけたいのか？どんな自分になりたいのか？）

● 集約型では、データベース、共同運用が標準となるが、分散型は
→ 集約型、分散型ともに標準となる



たかだいいななくれん マイゴール

- たっせいできたか
- 気がいたキケン



振り返りは、

イメージについて工夫したことは青

文字について工夫したことはピンク

色について工夫したことは黄色

に書いてね。

Question	Answer	Icon
1. The first paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	1
2. The second paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	2
3. The third paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	3
4. The fourth paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	4
5. The first paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	1
6. The second paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	2
7. The third paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	3
8. The fourth paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	4
9. The first paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	1
10. The second paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	2
11. The third paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	3
12. The fourth paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	4
13. The first paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	1
14. The second paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	2
15. The third paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	3
16. The fourth paragraph of the text is mainly about...	the importance of the English exam	4

可視化（学び方）

資料を使い、説明が
黒板にあるもの
ロイポートにあるもの
本
人とたしかめる
チャレンジする 広げ

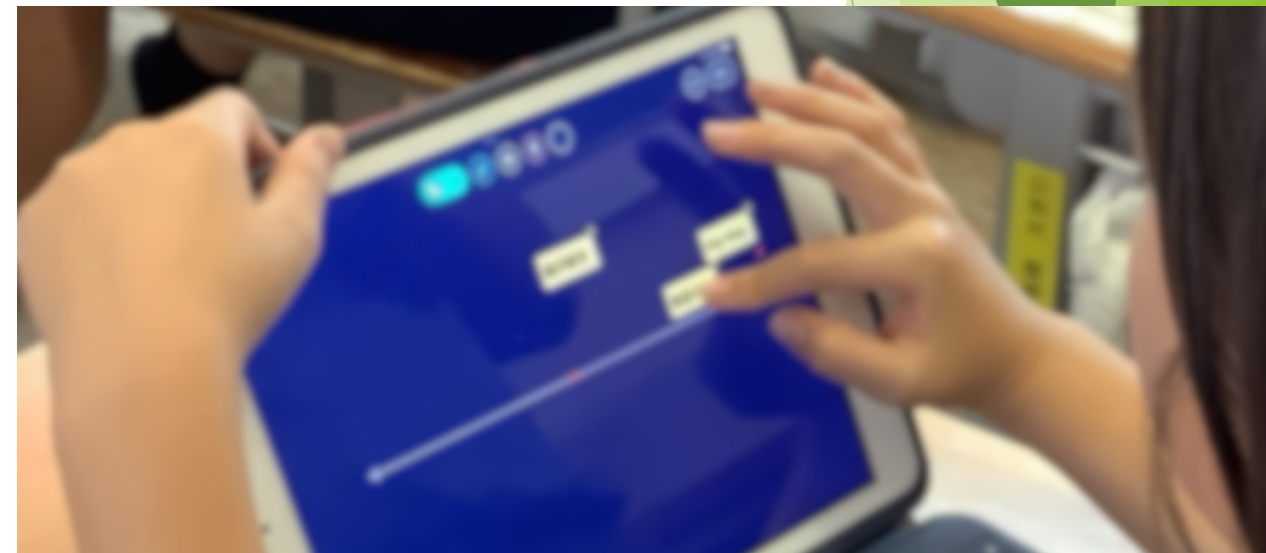
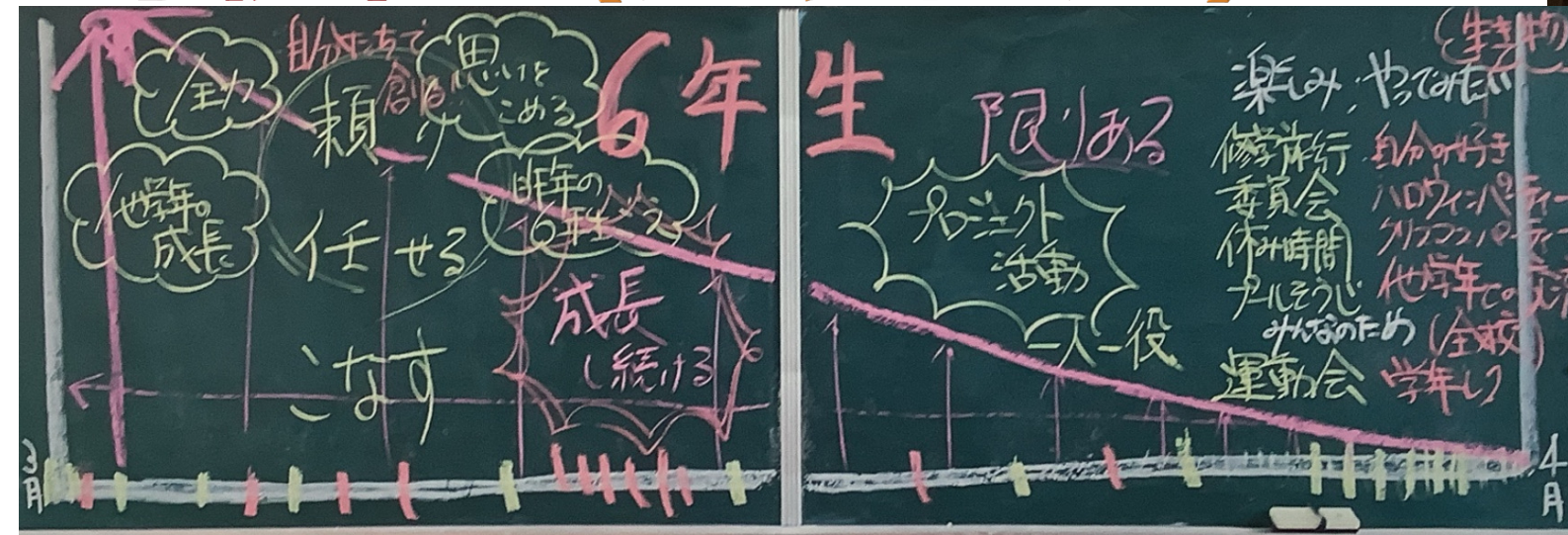
自分の主張に **説得力** を持たせる
効果的な話の書き方

結論 **理由** **根拠**

結論：一言伝たい事
理由：なぜその結論に至ったのか
根拠：理由の裏付けの事実・事例

の三点を伝える！
例：おんいん
本職：おんいん

可視化 (メタ認知)



校内研究構造図

学校教育目標 グローカルリーダー（Think globally, act locally）の育成 ～未来へ向かって高い志を持ち、人や社会と豊かに関わり、自己を磨き合う子どもの育成～	
研究主題 グローカルリーダーに求められるエージェンシーの育成	
研究副主題 自己調整学習を通して	

めざす子供像（主題より）

- 自分で課題を発見し、目標を設定することができる。
- 課題解決に向けて責任を持って行動することができる。
- 自己を分析して振り返り、次に生かすことができる。

めざす授業像（副主題より）

- 児童と（が）、振り返りを参考に「見通し」を持って学習計画を立てる。
- 個別最適な学びや協働的な学びの中で自己選択・自己決定し、課題解決できるようにする。
- 児童と（が）振り返る。（学習過程・自己の変容）

研究テーマ設定の理由

- ①本校児童に付きたい力「見通す力」「実行力」「振り返り、次に生かす力」（職員アンケート）
- ②本校職員の授業における課題「まとめ・振り返り」「きめ細かな指導」
- ③複雑多様な社会の中で「課題意識」「当事者意識」「責任」を持った社会の創り手「エージェンシー」を育てる教育が必要となっているため。（「OECD」「文部科学省」等）
- ④「小学校学習指導要領 総則編」より
- ⑤「今後の教育課程、学習指導及び学習評価のあり方に関する有識者検討会 論点整理」

研究の視点・内容

「AARサイクル（学習者が継続的に自らの思考を改善、行動するための学習プロセス）」を意識した授業改善

視点①：児童が課題解決に向かって、見通しを持つことができるようにするための手立て

視点②：学びの過程と自己の変容を自覚し、児童自ら学びを進めるための振り返りの工夫

研究方法

- チーム研究（研究テーマに迫る各教科・領域デザインシートの作成・互見授業 等）
- 指導主事を招聘して、外部評価を活用した授業改善
- 研究協力者としての大学教員
- 研究テーマについて県内外の先生方と共に学ぶ授業公開
- 授業に関する児童アンケート（年3回）、職員アンケート（2月）

学習指導案
本時案に位置付け

「当事者意識」

「選択・決定」

「AARサイクル」を意識した授業改善

視点①：児童が課題解決に向かって、**見通し**を持つことができるようにするための手立て

視点②：学びの過程と自己の変容を自覚し、児童自ら学びを進めるための**振り返り**の工夫

○指導及び・留意点【選択・決定】【当事者意識】 ※支援を要する児童への手立て ◎評価（方法）

視点①：児童が課題解決に向かって、**見通し**を持つことができるようにするための手立て

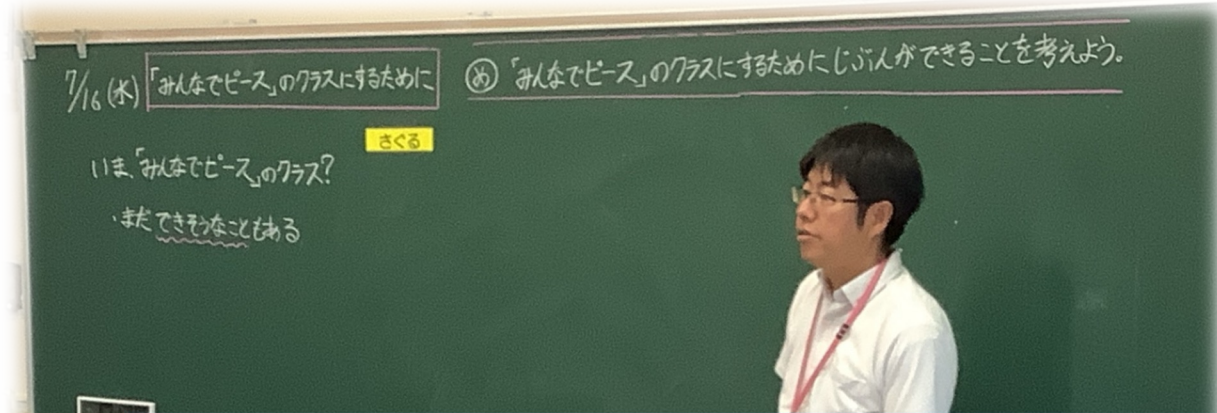
学年目標達成に向かうために！

単元の目標を達成するために！

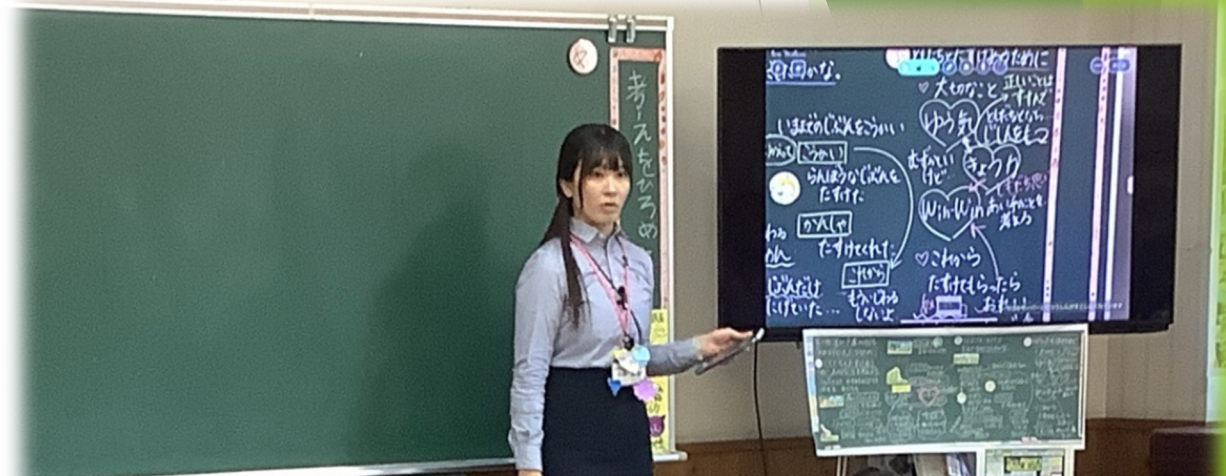
My Goal（自己目標）を達成するために！

こうなりたい！

学年目標達成に向かうために！



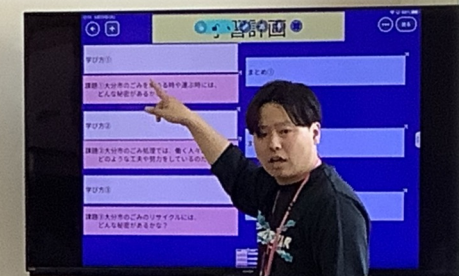
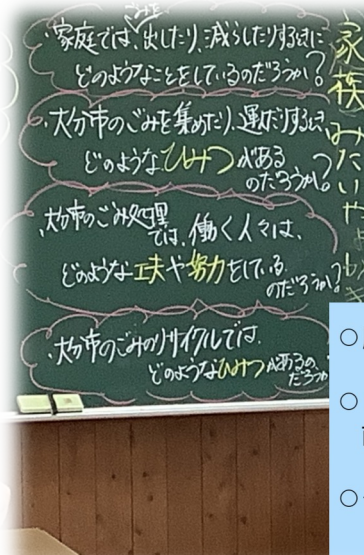
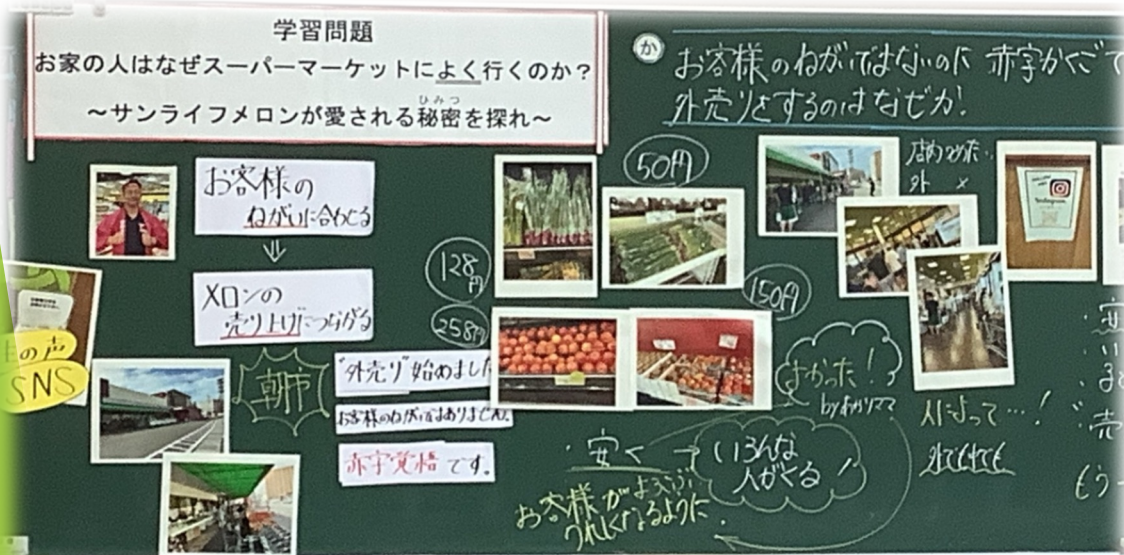
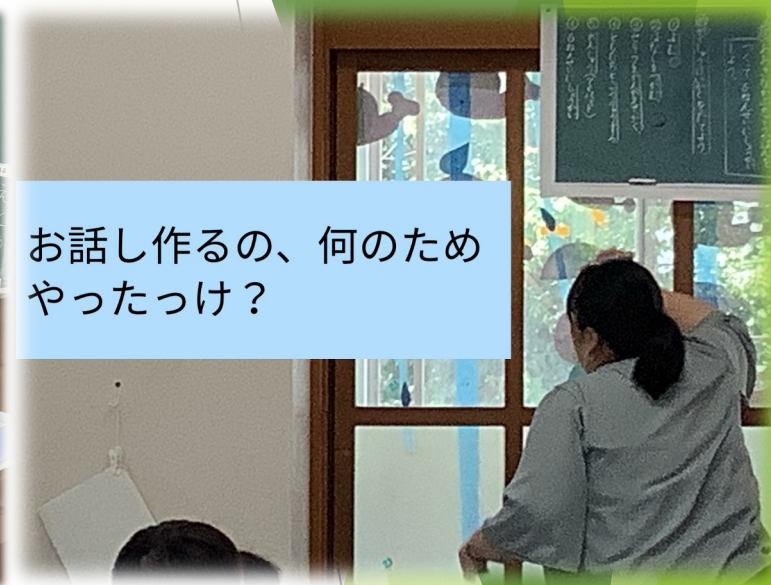
何で「まだ」って思うの？



「みんなで」ってどういうことだろ？

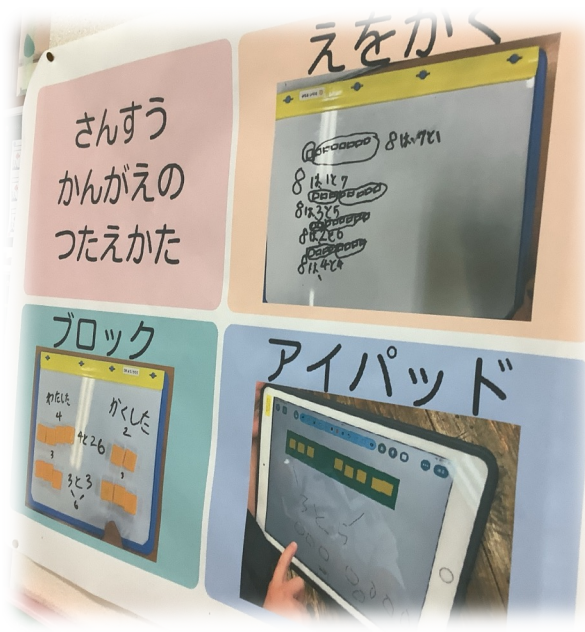
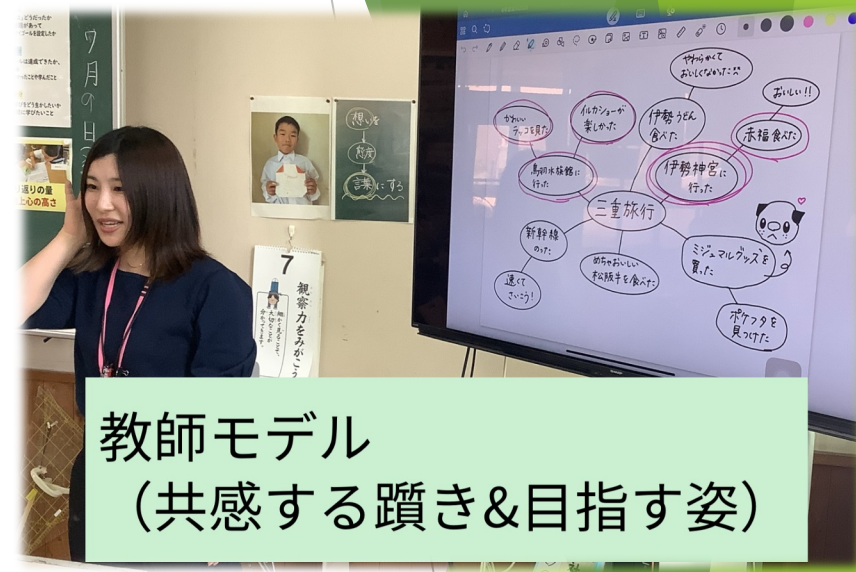
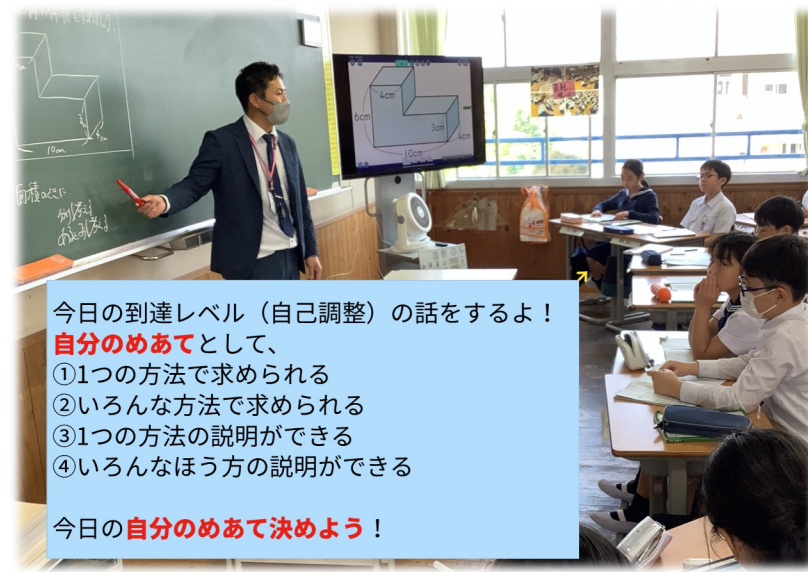


単元の目標を達成するために！

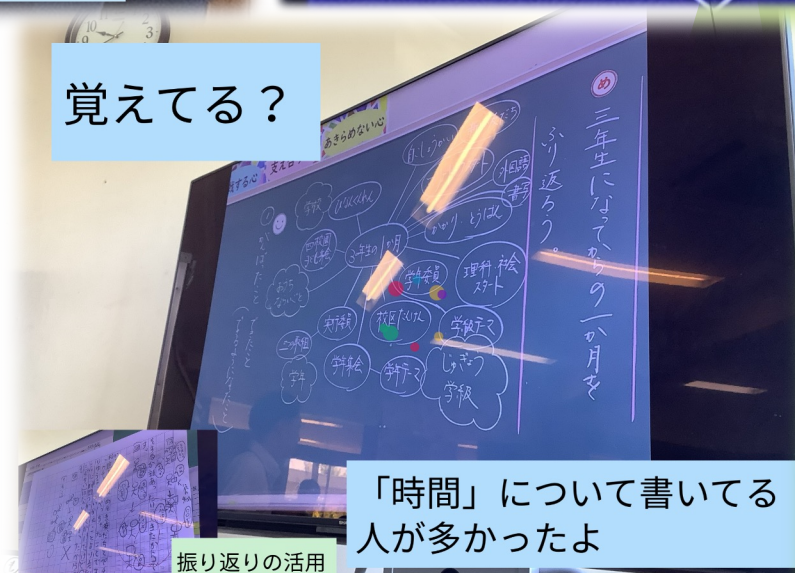
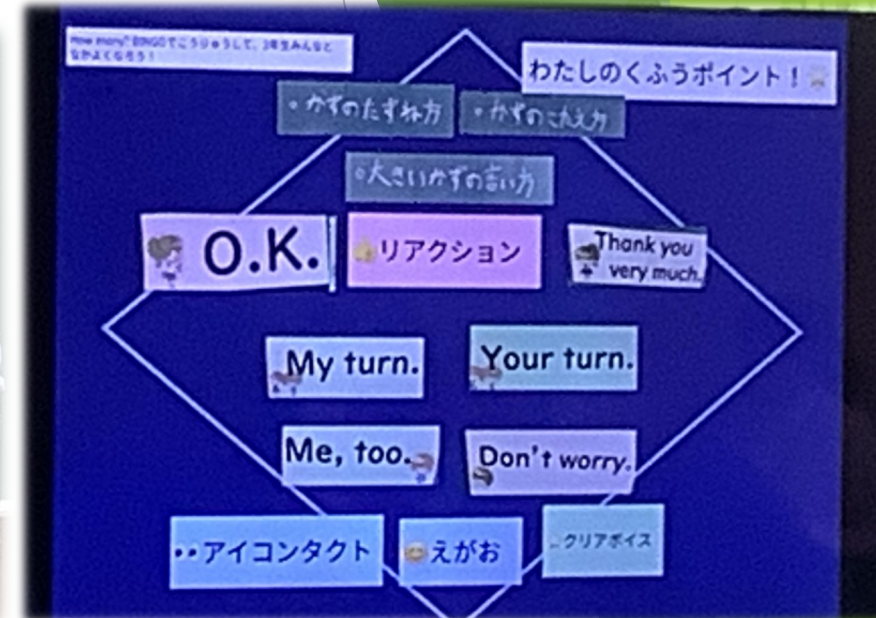
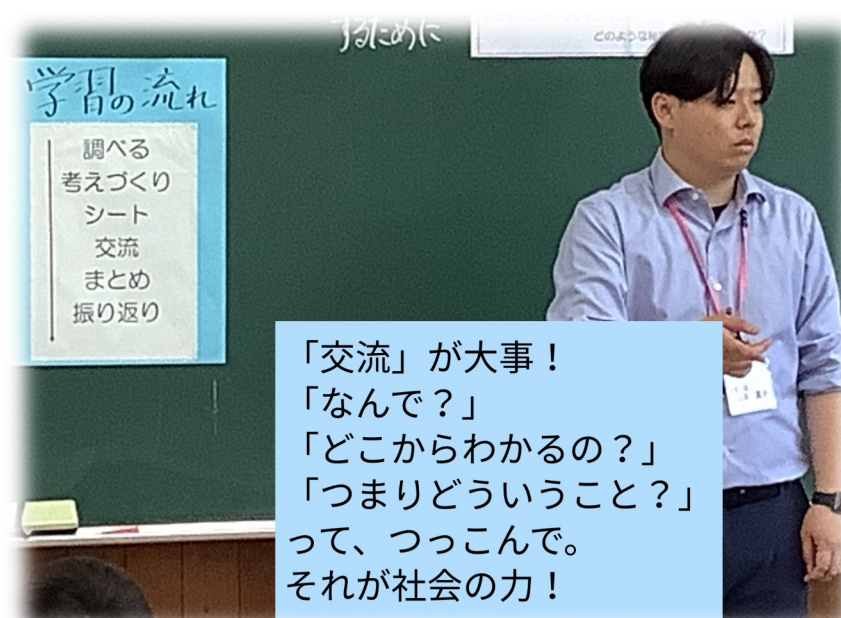
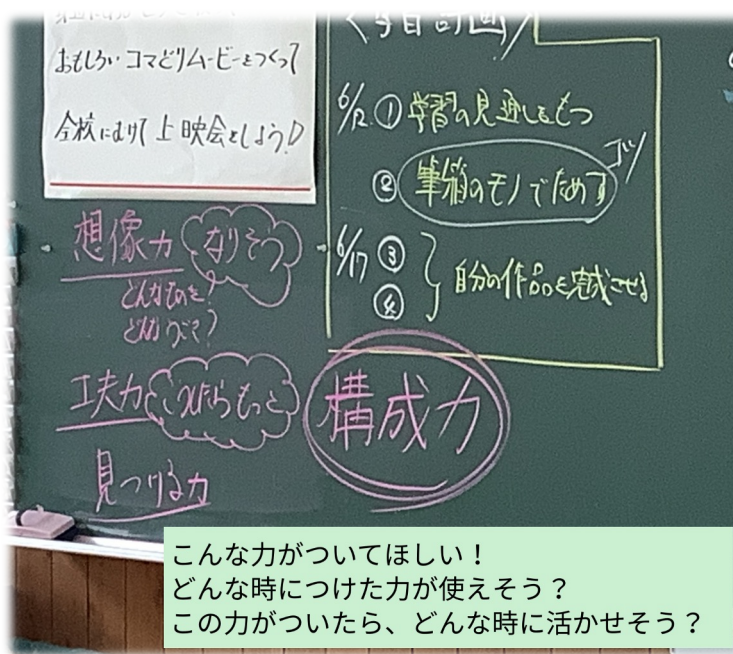


- 順番は入れ替えていいよ
- 「こんなことを使って（資料活用）」を書こうね
前回の単元で「こうすればよかったな」を生かそうね
- 今から10分くらいで、計画を立てましょう
 - ・ 時間配分
 - ・ 順番

My Goal（自己目標）を達成するために！



こうなりたい（〇〇力をつけたい）！



視点②：学びの過程と自己の変容を自覚し、児童自ら学びを進めるための振り返りの工夫

中間指導「今の自分、どう？」

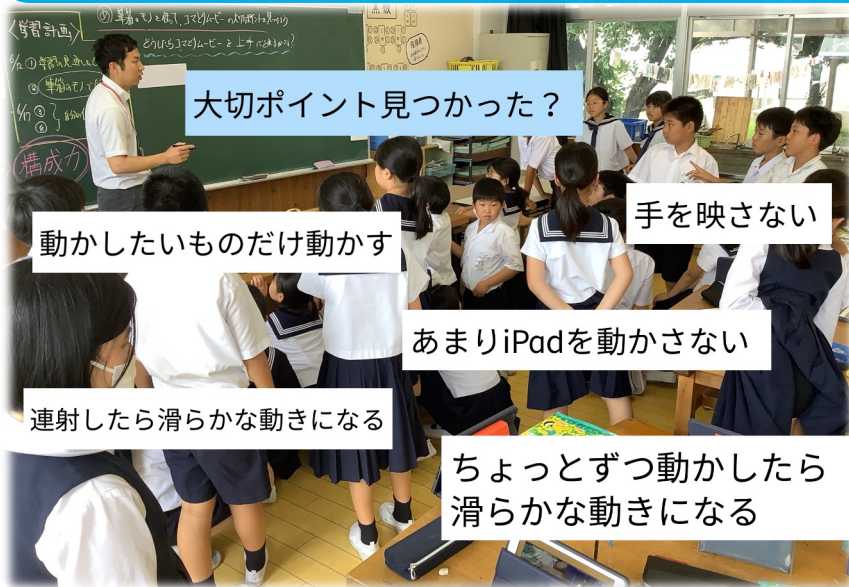
本時の自分の頑張り（成果・課題）

学びの過程を分析「なぜうまくいったか？」

自己の変容（「前は～だったけど」）

「次はこうしたい！」

中間指導「今の自分、どう？」



大切ポイント見つかった？

動かしたいものだけ動かす

手を映さない

あまりiPadを動かさない

ちょっとずつ動かしたら
滑らかな動きになる

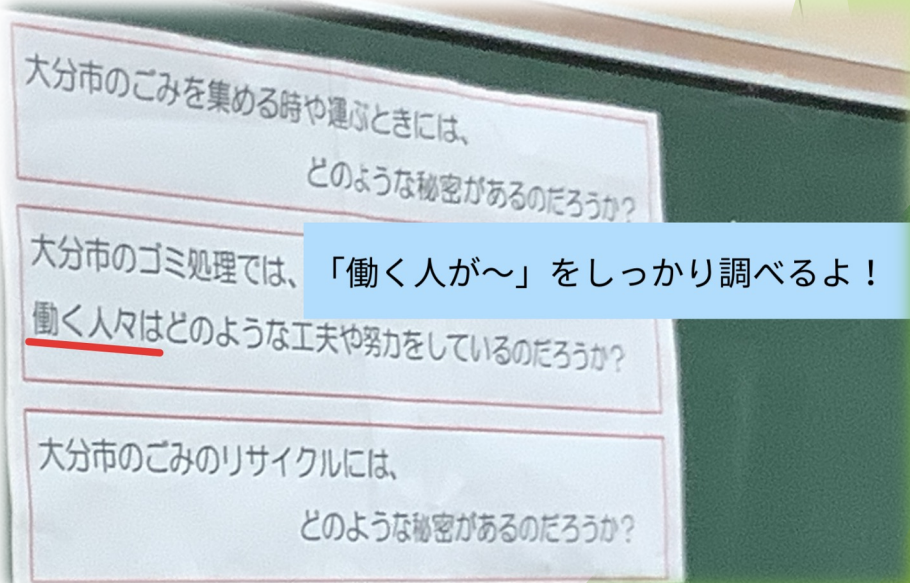
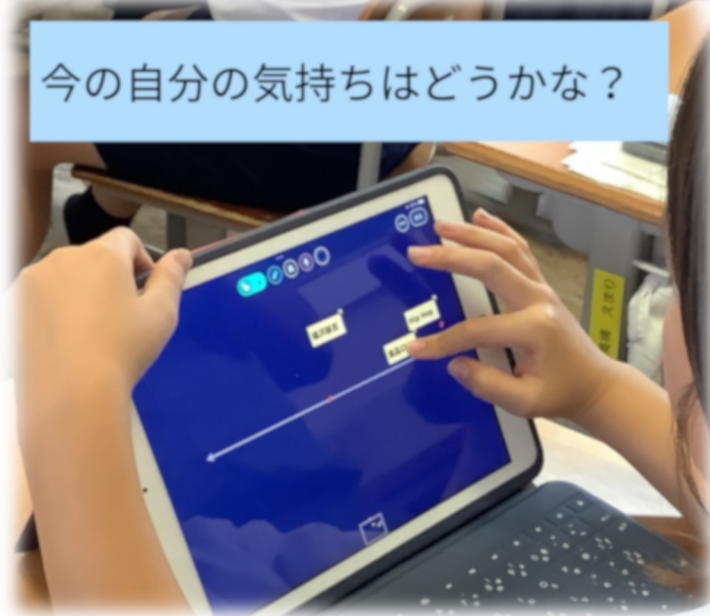
連射したら滑らかな動きになる

“どんな感じ？タイム”



My Goal達成できそう？

今の自分の気持ちはどうかな？

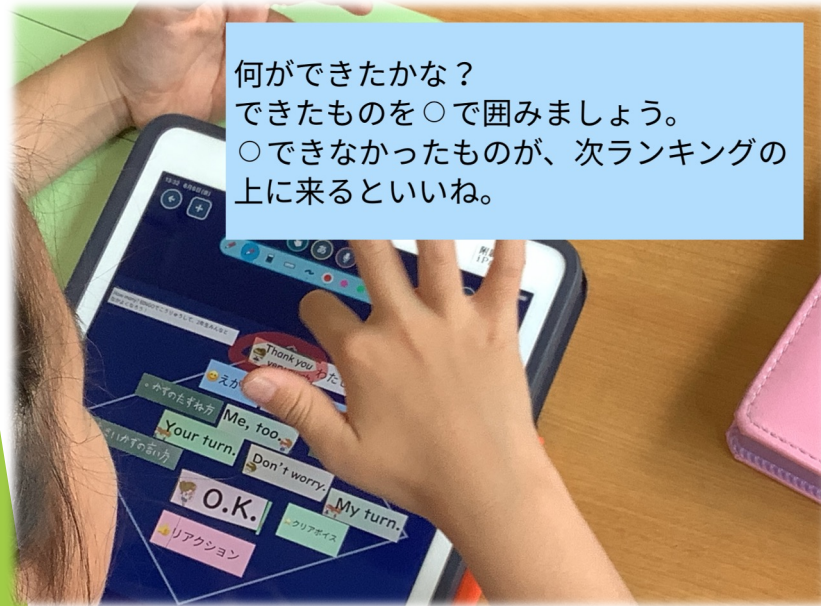


大分市のごみを集める時や運ぶときには、
どのような秘密があるのだろうか？

大分市のゴミ処理では、「働く人が～」をしっかり調べるよ！
働く人々はどのような工夫や努力をしているのだろうか？

大分市のごみのリサイクルには、
どのような秘密があるのだろうか？

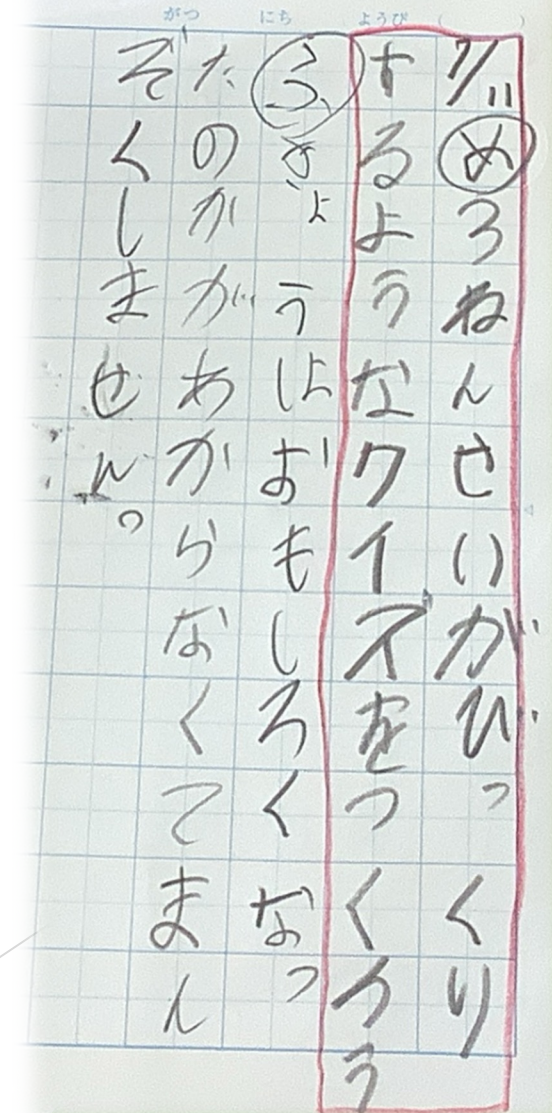
本時の自分の頑張り（成果・課題）



振り返りを書くよ。
まずは、「学び方」を書くよ。
たくさん書くとよく分らんくなるから、
「今日はこんな方法で学んだ」で区切りよ。
①学び方 ②わかったこと ③次への見通し
を短く三文で書くよ。



学び方の価値付け



学びの過程を分析・「なぜ、うまくいったか？」

めあての達成度
「教科らしさ」
↓

←自己調整力に繋がる内容
「その子らしさ」



司会の準備不足

時間配分

振り返りの視点は、

- ①自分の考えがどう変わっていったか
- ②テーマを決めるときに、自分はこんなことをしたい
- ③議論した時の、友達の素敵だったところ

自己の変容（「前は～だったけど」）

Wednesday July 9th

(a) 伝える内容をよりくわしく
①内容をくわしく説明
②感想
のシスター

マイク-11

感想などを付けてわえても、とくわしく説明しよう。

いす わすけ I sat I ate I enjoyed
I saw I went

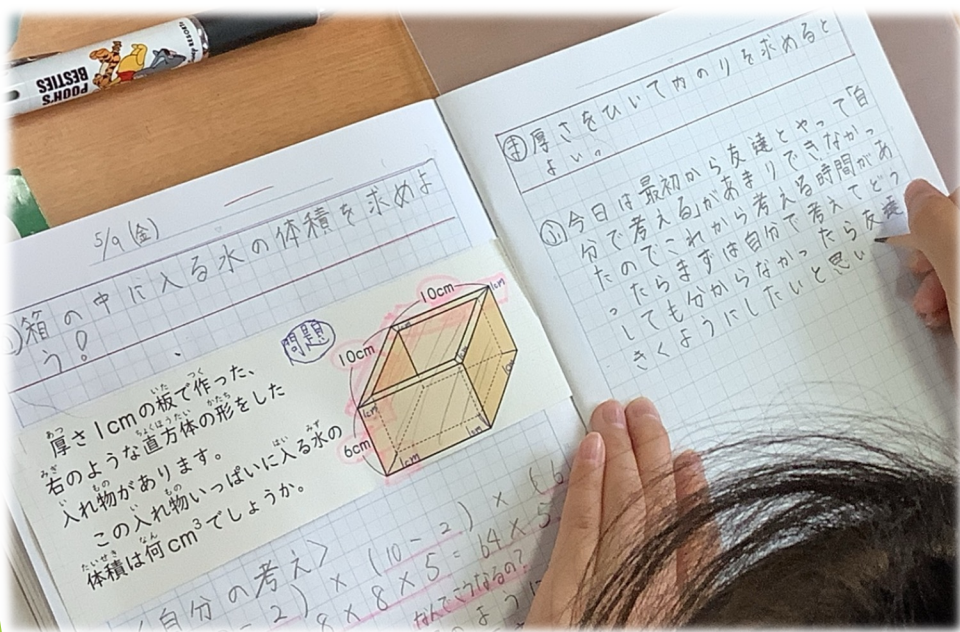
(b) じゅぎョウの前は、自分の感想を言えてなかったけど、
今日感想を付けてわえて、さらに気持ちなどがわか
りやすくなったし、5年生にわかりやすい単語で感想
を言えたので、次回は、話す順番を、10月から、この
のを意識して話したいと思います。

す。なぜなら、自分の意見と言つときはあまり使わない
けど、相手の意見に対して、反論するときに、受容で
きない。ただ、自分の意見をぶつけただけで、相手
に納得してもらえないからです。そして、私が「ええなあ」と
思った人は、児童名 さんと 児童名 さんです。児童名
自分の意見を見えを发表するときに、みんなに語りかけるように
話して、いまねしたりして、教科書にある述述を使いなが
ら、話していたからです。児童名 さんは、教科書が見えな
くなるくらい線を引いたり、印をつけたりして、こすこすと思
はれ、相手の意見でも、味方の意見でも、よくに受容し、吸収
して、いたからです。これから、夏休み前には、書きなれけ
ど、すいひつ文を後で書くからその時にこの話し合ひで、学んだこ
とを、受容し、吸収したことを使つて、生かして、書きこりさ
たいです。さらに、児童名 さん、これから、学んだ語
りかけるように話すことも、これから前にたつて話す
ときに使つてみたいのです。(まだちょっと戦

振り返り
私は、みんなとの話し合いで、最初は自分の意見が合っているんじゃないかと思つていたけど、話し合ひがだんだんすすんでいくうちに、納得していったり、意見が交わつてきたりして、最終的に今まで国語で習ってきたことを使ひながら話し合ふことができたので、経験を生かしながら話す力が成長しました。学んだことは、受容の大切さと思ひやりで



「次はこうしたい！」



決めるにはどうしたらいいかな？

⑬ 私は、読む力があったと思います。理由は、さいしはあんまり筆者の主張がどこにあるかわからなかった。いろいろ分析していくことで、だんだん分かってきて、正解することができたからです。そして、文章構成には、3部構成だけではなくて、4部構成があることが分かりました。これから、児童名 みたいに、全体をみて、分析して、 もと正確な考えを出していきます。 また、 中の小さい区切りをさがしてみたいです。 児童名 みたいに、

7月 チーム研「中間振り返り」

見通し

成果

- ・ 本時よりも前に活動に対しての見通しを持っている（問題意識を持っていたり、動機づけが行われていたりする）ことが大切。
- ・ 道徳⇒いろいろな立場の人と話し合えるように仕掛けを設定すること
- ・ 動機づけが大切 ・ 計画の共有 ・ プランニングとライブ感のバランスが大切

課題・今後に向けて

- ・ 見通しをもつためのシート（←項目を絞る必要＝見直したり厳選したりする）
- ・ プランニングとライブ感のバランスの検討

見通し

成果

子どもたちが見通しを持って学習の方法や方略、場を選択できるようにするためには、まず自分の立ち位置がどこにいるのかというメタ認知をさせることが重要である。

課題・今後に向けて

学習のねらいを達成させるためには、学習方法は教師が選択させた上で良さを考えさせる必要がある。

見通し

成果

前にやった活動（既習事項）が今回にも使える→見通しを持って活動できる。国語、社会、図工でも共通。汎用性の高いツールを使うことで説明の時間が省けるので、その分を活動時間に充てられる。（学習ログ）

課題・今後に向けて

学年や発達に合わせたツールの工夫。
積み上げを来年度へ引き継いでいくための周知、共有→教科内で引き継ぎをする。子どもたちから「使いたい」になるように→マイフォルダ

はじめは見通し⑧→慣れてくると減っていく。

学習課題

1年生ともっと仲良くなるために、電気系のこぎりを上手に使いオリジナルコロコロガーレを作って、1年生と一緒に楽しく遊ぼう！

作品目標（どんな作品をつくりたいのか？）

自己目標（どんな力をつけたいのか？どんな自分になりたいのか？）

作品目標		自己目標	
1. オリジナルコロコロガーレを作りたい。		1. 電気系のこぎりを上手に使い、オリジナルコロコロガーレを作りたい。	
2. 1年生と一緒に楽しく遊ぼう。		2. 1年生と一緒に楽しく遊ぼう。	
3. 電気系のこぎりを上手に使い、オリジナルコロコロガーレを作りたい。		3. 電気系のこぎりを上手に使い、オリジナルコロコロガーレを作りたい。	
4. 1年生と一緒に楽しく遊ぼう。		4. 1年生と一緒に楽しく遊ぼう。	
5. 電気系のこぎりを上手に使い、オリジナルコロコロガーレを作りたい。		5. 電気系のこぎりを上手に使い、オリジナルコロコロガーレを作りたい。	
6. 1年生と一緒に楽しく遊ぼう。		6. 1年生と一緒に楽しく遊ぼう。	
7. 電気系のこぎりを上手に使い、オリジナルコロコロガーレを作りたい。		7. 電気系のこぎりを上手に使い、オリジナルコロコロガーレを作りたい。	
8. 1年生と一緒に楽しく遊ぼう。		8. 1年生と一緒に楽しく遊ぼう。	
9. 電気系のこぎりを上手に使い、オリジナルコロコロガーレを作りたい。		9. 電気系のこぎりを上手に使い、オリジナルコロコロガーレを作りたい。	
10. 1年生と一緒に楽しく遊ぼう。		10. 1年生と一緒に楽しく遊ぼう。	

「やってみてどうだった？」
「どんな時に便利？」
「次はどうしたい？」 「どうしてそう思うの？」

↓
学習道具、学習形態等の特徴や価値を捉えていく



振り返り

成果

- ・ 今後の見通しにつながる（次に活かせる）振り返りを持つことが大切。

課題・今後に向けて

- ・ 道徳、学活⇒日常に活かしているかの見取り

日常の中で“中間指導”
「どう？」「できてる？」
「“振り返り”に書いた自分に近づけてる？」

↓
日常の声掛け、成長ノート、
道徳の価値項目でシート繋いでいく（ロイロ）



振り返りを書くよ。
まずは、「学び方」を書くよ。
たくさん書くとよく分からなくなるから、
「今日はこんな方法で学んだ」で区切りよ。
①学び方 ②わかったこと ③次への見通し
を短く三文で書くよ。

振り返り

成果

前時のふり返りをもとに自分のめあてを立てる児童が増えてきた。また、友達の姿をもとにより良い学習方法について考える姿が見られた。

課題・今後に向けて

めあてやねらいに合わせたふり返り。
学習方法に関するふり返りばかりになりがちで、実際に本時の学習でどのようなことが分かったのかと
いうことをふり返ることができていないことが多い。

振り返り

成果

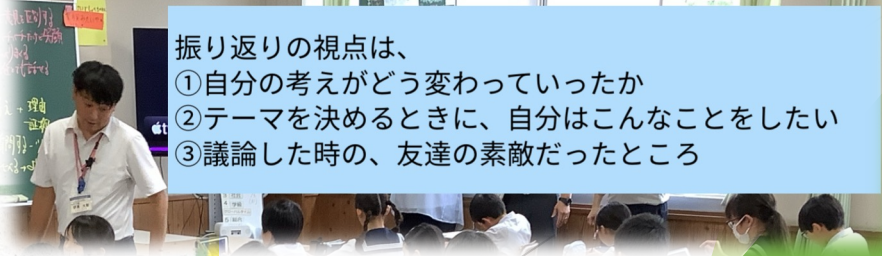
型により質が高まった、まとめる力がついた。
次の見通しにつながる。

課題・今後に向けて

型を外すタイミング
したい事はたくさんあるが、時間確保が難しい。

評価

評価や観点の取取りが難しい
考える時間は（知・技は...）
増えた（主体↑）



振り返りの視点は、
①自分の考えがどう変わっていったか
②テーマを決めるときに、自分はこんなことをしたい
③議論した時の、友達の素敵だったところ

学習の流れ

調べる
考えづくり
シート
交流
まとめ
振り返り

① 4 5 分の中に「振り返り」の時間を
きちんと確保する**意識改革**

② 単元指導計画→振り返りの内容

(**知技・思判表・主体、学び方、単元全体の成長**)

③ 振り返りの視点を可視化

→ 児童が**選択・判断**

→ **自分のペースで型を外す**

① 4 5 分の中に「振り返り」の時間を
きちんと確保する**意識改革**

見通し (5 ～ 1 0 分)

行動 (3 0 分)

振り返り (5 ～ 1 0 分)

見通しと**振り返り**で1 5 分と考えたら、活動時間は
3 0 分。このことを先生と児童が共通理解していく。

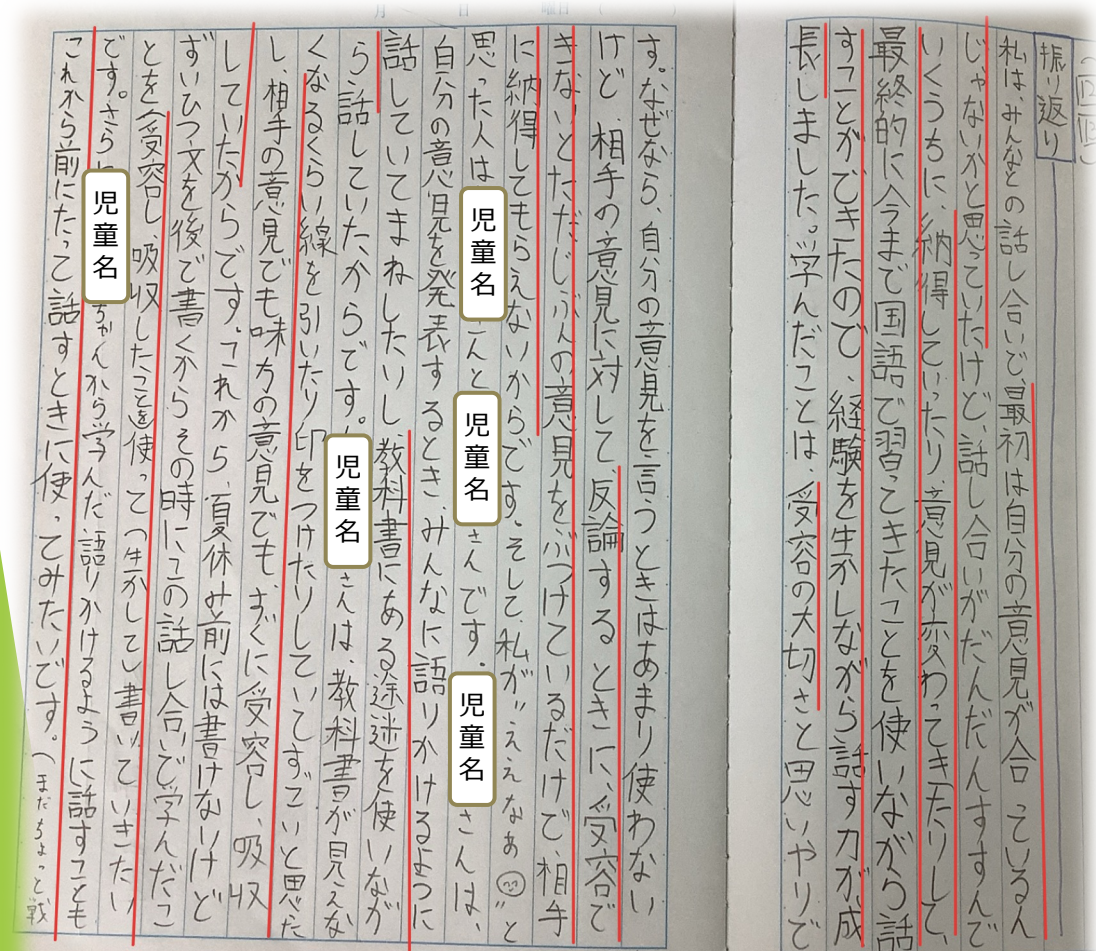
②単元指導計画→振り返りの内容

(**知技・思判表・主体、学び方、単元全体の成長**)

これを毎回はできない。

「このレベル（自己変容・自己分析 等）の振り返りは単元の最後に。」と計画しておくことが大切。

「指導と評価の一体化」はしている。
振り返りを評価に活用するのであれば、
指導計画を作成する際に、振り返り内容についても計画しておけば、振り返りの視点はスッキリする。



③振り返りの視点を可視化

→ 児童が**選択・判断**

→ **自分のペースで型を外す**

振り返りの視点

① 過去の自分

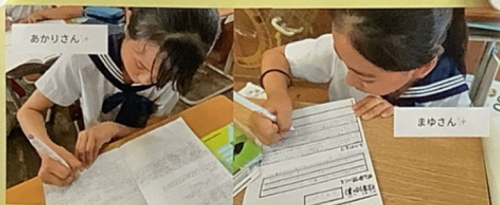
- ・「はじめは」どうだったか
- ・どんな課題があってなぜそのマイゴールを設定したか

② 現在の自分

- ・マイゴールは達成できたか、その理由
- ・授業でわかったことや学んだこと

③ 未来の自分

- ・今日の学びをどう生かしたいか
- ・次の時間に学びたいこと



振り返りの量
= 向上心の高さ

自分で自分を育てる振り返り

授業課題内容について

⇒ 問題・課題を解決するために大切なこととわかったこと考えたこと

自己の学び方、追究のアプローチについて

⇒ 今日の学び方はうまくいったのか？ うれしかったのか？ その理由は何なのか？

次回どうするか？

⇒ 今日の学びの中で、次やこれから活かしたいこと？

分析力

深く物事を捉えて考えることで、良き課題が見つけ、次に活かせる！

算数の学習レベル

他の問題で説明できる

図式・言葉で説明

当たり前ではない水道水をこれからも使うために、自分たちにできることはないか？



自分たちにできることやお家の人に協力してほしいことをスライドにしよう

水をいつでもきれいに使えるのは当たり前じゃないから、
・無駄に水を使わない(出しっぱなしにしない)
・海などにゴミを捨てない
・水を大切に使う
・浄水場の人々や水を使うことに感謝を持ちながら使う
・当たり前前に水を使えると思わずに使う

自分たちがすることは、水のむだづがいをしていないことです。
家の人に協力してもらうことも、水のむだづかいをしないことです。

【理由】

水道水は、水道局の人々がみんなのために水道水を24時間365日作ってくれているから、むだづかいをしないです。

結論

○いつまでも綺麗な水を使うためには
・海や、川にゴミを捨てない！
・水を無駄にしない！
自分たちにはいろいろできる！

【単元を通じた学習内容の振り返り】

- ・水道水への見方が変わった
- ・浄水場の人はすごい！
- ・水道水が使えることは当たり前ではない
- ・水道水のよさに改めて気づいた
- ・水道水めっちゃくちゃ綺麗でびっくり！
- ・水を大切に使う上で、私たちにできることはたくさんある
- ・大切に使い続けていきたい

【単元を通じた学び方の振り返り】

- ・この単元で意見を交換したり、交流したりする力がついた
- ・2～3人と交流したおかげで、たくさんのアドバイスをもらえ、伝わりやすい考えが完成した
- ・自分の意見を積極的に言えたり、友達の見解もしっかり受け入れられた
- ・絶対にお客さんにならないのがうれしい

単元を通じた学習内容の振り返り(学習してどう思ったか、驚きや感動、考え方は変わったか など)
学習して思った事は、浄水場で働く人々が綺麗な水道水をいつでも使えるようにするために、24時間365日中、
安全管理室で見守ってくれている事が、浄水場の人はすごい!と思いました。
驚いた事は、いくつあって、1つ目は、綺麗な水道水を2つの炭と1つ炭を使っている事です。理由は、「水道管・浄水器・粉末活性炭・凝集剤(poc)」の2つの炭と炭を入れて、めっちゃ綺麗にして、びっくりしたからです。2つ目は、金魚とメダカを育てている事です。理由は、炭や炭だけで無く、金魚とメダカが入っているすいそう(炭水(川の水))と浄水(綺麗な水道水)を入れて、質が良くて、毒などの成分が入っていないかなどを確認しているからです。

単元を通じた学び方の振り返り(自分の問いの立て方、調べ学習の仕方、友達との学び など)
自分は、3つ予想を立てて、水を多めに取って、使う量だけ使うという予想だったんだけど、調べ学習の時に資料を見たら、「ダムが水を蓄える時に多く取って、災害などが起こった時に多く取って水を放つ」ということが書かれていて、予想が違って、びっくりしました。
調べ学習の仕方は、最初は大体でいいかなとやっていたんだけど、ずるずると、絶対にお客さんじゃなくて、意見を出してくれるのでいいなと思います。そして、ずるずると「OOOは、結構得意だから、私に任せよう」とか、言ってくれるから、結構いいなと思います。

Q6 授業（じゅぎょう）の終（お）わりにどんなことをふり返（かえ）っていますか？

たくさん答（こた）えてもよいです。（複数選択）

☐ できたこと・できなかったこと

☐ 自分のがんばり・友達（ともだち）のがんばり

☐ 自分の成長（せいちょう）・考（かんが）えが変（か）わったこと

☐ 学び方・方法（ほうほう）はどうだったか

☐ めあてが達成（たっせい）できたわけ・うまくいかなかったわけ

☐ 次（つぎ）の時間（じかん）にがんばりたいこと

☐ その他（た）

振り返り

○できたこと・できなかったこと
→教科・領域の学習内容

○がんばったこと（自分・友達）
→“学びの過程”

○学び方（方法・道具）はどうだったか？
→学び方

○変わったこと・成長したこと
→“自己の変容”

○めあてが達成できたわけ・できなかったわけ
→メタ認知

○次の時間にがんばりたいこと
→“自ら学び進める”力・見通し

○「〇〇ができました（できませんでした）。」
→教科・領域の学習内容

○「〇〇をがんばりました。」「Aさんの□□がいいなと思いました。」
→“学びの過程”

○「今日は1人で活動して〜。」「今日は資料Bを使って〜。」
「時間の使い方が〜。」
→学び方

○「前は〇〇だったけど〜。」「Cさんの考えを聞いて〜。」
→“自己の変容”

○「〇〇ができ（できなかった）たのは、□□したからだと思います。」
→メタ認知

○「今日は〇〇だったので、次は〜。」
→“自ら学び進める”力・見通し

深い学び＝活用・発揮

キーワード「コネクト」

言語（音声言語・文字言語）

音声→失われやすい

文字→残りやすい・概念が繋がりが
やすい

「深い学び」を実現するためには“長
めの文字言語”が必要！

→**振り返り**の充実が必要

<前期の取組で見えてきたこと・今後の方向性>

○45分の中に充実した“見通し”と“振り返り”を取り入れるために...

- ・「当事者意識」を持たせるための、スピーディーな動機づけ
- ・「学びの過程」と「自己の変容」をメタ認知し、次に繋ぐための振り返りの視点の共有（可視化）と時間の確保
 - 「なぜ、うまくいった（いかなかった）のかな？」
 - 「次に生かす」＝「ブラッシュアップ」

○児童が「自分たちで“学び進め”ている」と実感できるような「選択・決定」場面の設定



「教科・領域デザインシート」の見直し